

◆ 平成30年度活動報告シート ◆

団体名：三貫清水の会

21A-13

代表者：代表 安藤 勝

URL : <http://sanganshimizu.o.oo7.jp/>

1. 活動が必要とされた状況

三貫清水の斜面林では埼玉県の蝶に指定されているミドリシジミが自然発生していたが、2006年以来ミドリシジミは確認されていない。ミドリシジミはハンノキを食草としているが既存のハンノキは老木のため、繁殖するためにはハンノキの若木が必要となる。2015年11月にハンノキの若木30本を植樹し、ミドリシジミの発生のための環境を構築したが、ハンノキおよびその他の植物、昆虫の適切な生育のため環境整備を行う必要がある。

2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）

毎月第2日曜日を活動日としているが、毎回小学生も含めて約30~40人が参加し、草刈りや清掃の作業を行っている。

助成による成果として、2017年4月に捕虫網を購入し、棲息する昆虫の確認に使用している。また、2017年11月チェーンソーを購入した。予想通りのパワーがあり、シュロの伐採や立ち枯れの木の切断に活用している。

2018年も同様の活動を行ったが、7月に研修ツアーを実施した。狭山丘陵の「クロスケの家」（写真左）、さいたま緑のトラスト2号地（狭山丘陵・雑魚入（ざこいり）樹林地）を見学した。



3. 活動の成果

植樹後、ハンノキは順調に成長し、2018年はミドリシジミの卵と思われるものを確認できた（写真右）。2019年の発生を期待したい。

4. 今後に残された課題

目標であるミドリシジミの発生は2018年には確認できなかったが、育成方法を研究し、2020年には発生が定着することを目標としたい。